

九州大学新聞記事索引 三

<https://doi.org/10.15017/1498310>

出版情報：九州大学大学史料叢書. 21, 2015-03-31. 九州大学大学文書館
バージョン：
権利関係：

凡 例

- 一、本索引は、昭和四十二年四月十五日（第五五五号）から昭和六十一年五月二十五日（第七九八号）までに発行された、『九州大学新聞』の記事索引及び解説を収録した。また、本叢書の後半部分には、補遺として平成九年九月二十五日（第九〇六号）から平成十五年三月二十五日（第九五四号）までに発行された記事索引も収録した。
- 一、記事索引として、発行年月日、号数、掲載面、記事タイトル、執筆者及び座談会参加者の氏名、身分を採録した。
- 一、記事の欠損および印刷が不鮮明なため文字の判読が不可能な場合等については□と表記し、推定できる場合に限り〔～カ〕と記した。また、記事の補足については〔 〕内に記入した。
- 一、五七七号から七七九号まで、例えば三面から二面へという形で紙面を遡って記事を掲載する方法が採られている。その為、当該記事については〔〇面より続く〕、〔〇面へ続く〕と補足した。
- 一、記事の一部に今日の視点では不適当な表現が見られるが、新聞記事が発行された時点と今日の考え方が大きく異なることを考慮し、そのまま掲載した。
- 一、執筆者および座談会参加者氏名については、明らかな誤字については修正を加えた。なお、助教授以上の専任教員以外については、記事に掲載されているとおりに記載した。また、執筆者の氏名が掲載されていない記事については「―」を付した。なお、面数が記載されていない場合や不明な記事についても「―」を付した。
- 一、執筆者および座談会参加者の身分の表記について、助教授以上の専任教員については『九州大学七十五年史 別巻』に依拠し、所属学部の情報まで掲載した。また、九州大学に兼務する教員、九州大学在職者以外の執筆者および座談会参加者の身分については、新聞記事に掲載された情報のまま記載した。
- 一、用字は原則として原文通りとしたが、漢字については新字を用いた。ただし、氏名の一部については原文のまま記載した。
- 一、送り仮名等については、原則として原文通りとした。
- 一、誤字、脱字についてはその後に「(マ)」を付した。なお、発行年月日、号数の誤記についても原文のまま掲載し「(マ)」を付した。
- 一、本輯の編集校訂は、折田悦郎・山本尚史（以上、大学文書館）、藤岡健太郎・井上美香子（以上、大学文書館百年史編集室）、立花大輔・伊東かおり（九州大学大学院人文科学府）、中立悠紀・金晶晶（以上、九州大学大学院地球社会統合科学府）、永富友樹（九州大学大学院人間環境学府）が担当し、解説は井上美香子（大学文書館百年史編集室）が執筆した。また、山根泰志氏（附属図書館）の協力を得た。